

# 2019年定例記者会見



# 2018年度の事業

# 1 概要



## ■ 徴収額

2017年度実績額比で59億3千万円の増となり、2007年度に次ぐ史上2番目の実績となりました。インタラクティブ配信の分野で、音楽・動画配信のサブスクリプションサービスおよび動画投稿サービスが好調であったこと、ビデオグラムの分野でヒット製品があったことなどが主な要因です。

## ■ 分配額

2017年度実績額比で17億7千万円の増となり、2008年度に次ぐ史上2番目の実績となりました。これは、2017年度下半期および2018年度上半期の徴収実績を反映したものです。

# 1 概要（徴収額・分配額の内訳）

2018年度 使用料等徴収額

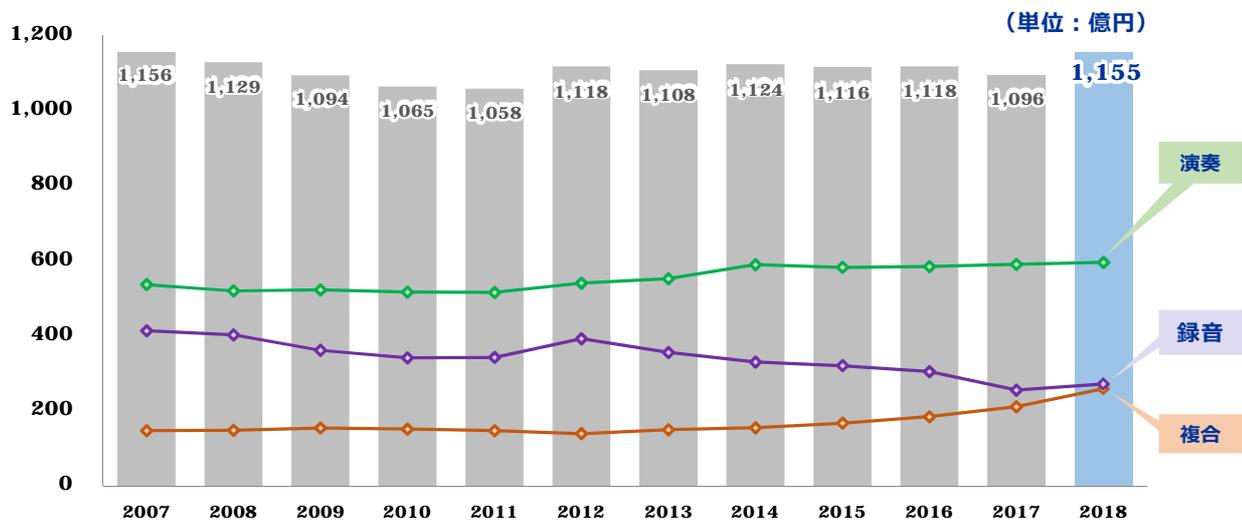
分野・種目	実績額 (千円)	前年度比 (%)
演奏	59,669,371	100.9
演奏等	22,768,261	104.0
放送等	30,753,381	98.7
有線放送等	4,802,266	100.1
映画上映	253,169	110.5
BGM	616,711	102.7
外国入金演奏	475,581	105.5
録音	22,801,434	104.1
オーディオディスク	10,328,845	88.2
オーディオテープ	211,839	106.2
オルゴール	10,690	66.4
映画録音	50,430	66.1
ビデオグラム	12,104,578	123.3
外国入金録音	95,050	95.7
出版	911,195	99.4
特定目的複製	4,412,860	117.4
広告目的複製	1,387,058	100.0
ゲーム目的複製	3,025,802	127.6
貸与	1,724,470	64.4
複合	26,050,580	122.6
通信カラオケ	6,995,653	99.2
インタラクティブ配信	19,054,927	134.2
補償金合計	7,765	76.8
合計	115,577,680	105.4

2018年度 使用料等分配額

分野・種目	実績額 (千円)	前年度比 (%)
演奏	60,020,095	100.2
演奏等	22,920,954	105.1
放送等	31,124,166	96.9
有線放送等	4,722,632	102.4
映画上映	241,320	108.8
BGM	591,472	83.2
外国入金演奏	419,549	95.5
録音	22,796,342	100.6
オーディオディスク	10,376,540	87.4
オーディオテープ	205,511	99.1
オルゴール	10,897	62.1
映画録音	66,342	103.7
ビデオグラム	12,021,695	116.0
外国入金録音	115,355	92.2
出版	887,141	96.6
特定目的複製	3,939,726	78.8
広告目的複製	1,397,010	97.8
ゲーム目的複製	2,542,716	71.1
貸与	1,879,134	62.6
複合	23,116,167	119.3
通信カラオケ	7,021,863	99.1
インタラクティブ配信	16,094,304	131.0
補償金合計	9,083	82.1
合計	112,647,692	101.6

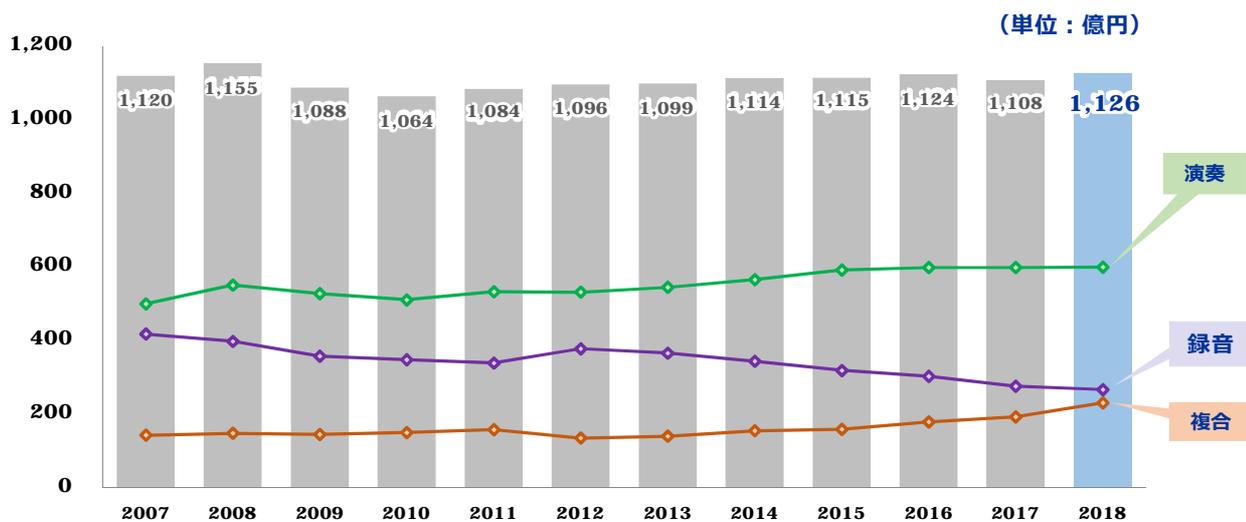
・各種目の実績額の和が「合計額」と一致しないのは、それぞれ千円未満を切り捨てているため。

# 1 概要（徴収額の推移）



※本表の「録音」には、2016年度に新設した「特定目的複製」を含む。

# 1 概要（分配額の推移）



※本表の「録音」には、2016年度に新設した「特定目的複製」を含む。

## 2 徴収関係（演奏）



### ■ 演奏等

大規模公演を中心にコンサート市場が好調であったこと、ライブハウス・クラブにおける無許諾利用の解消、ホテル等の宴会場における音楽利用状況の変化に応じた使用料とするための契約更改等を着実に進めたことなどから、**2017年度実績額を上回りました。**

### ■ 放送等

民放各社の使用料の算定基礎である**2017年度放送事業収入が、2016年に開催されたリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの反動により減少**しました。また**CM放送**における協会の管理楽曲の利用が低調でした。

演奏等実績額内訳 (単位:億円)

	2018年度実績額	2017年度比
上演・演奏会等	73.1	111.8%
社交場	21.8	104.1%
カラオケ	120.6	96.5%
ビデオ上映	3.4	-
遊技機*(上映・演奏)	8.5	-
合計	227.6	104.0%

※ 使用料の対象となるのは、パソコン・パチスロ。

放送等実績額内訳 (単位:億円)

	2018年度実績額	2017年度比
番組放送	260.6	99.9%
CM放送	46.8	92.5%
合計	307.5	98.7%

## 2 徴収関係（録音）



### ■ オーディオディスク

音楽の流通形態がサブスクリプションサービスを中心とした配信に移行していることから、**2017年度実績額を下回りました。**

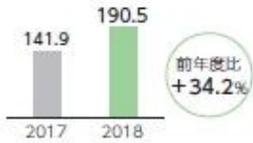
### ■ ビデオグラム

ヒット製品があったことなどから、**2017年度実績額を上回りました。**

## 2 徴収関係（インタラクティブ配信）

### 3 インタラクティブ配信

インタラクティブ配信 190.5億円



(数字はそれぞれ実績額 単位：億円)

インタラクティブ配信実績額内訳(単位:億円)

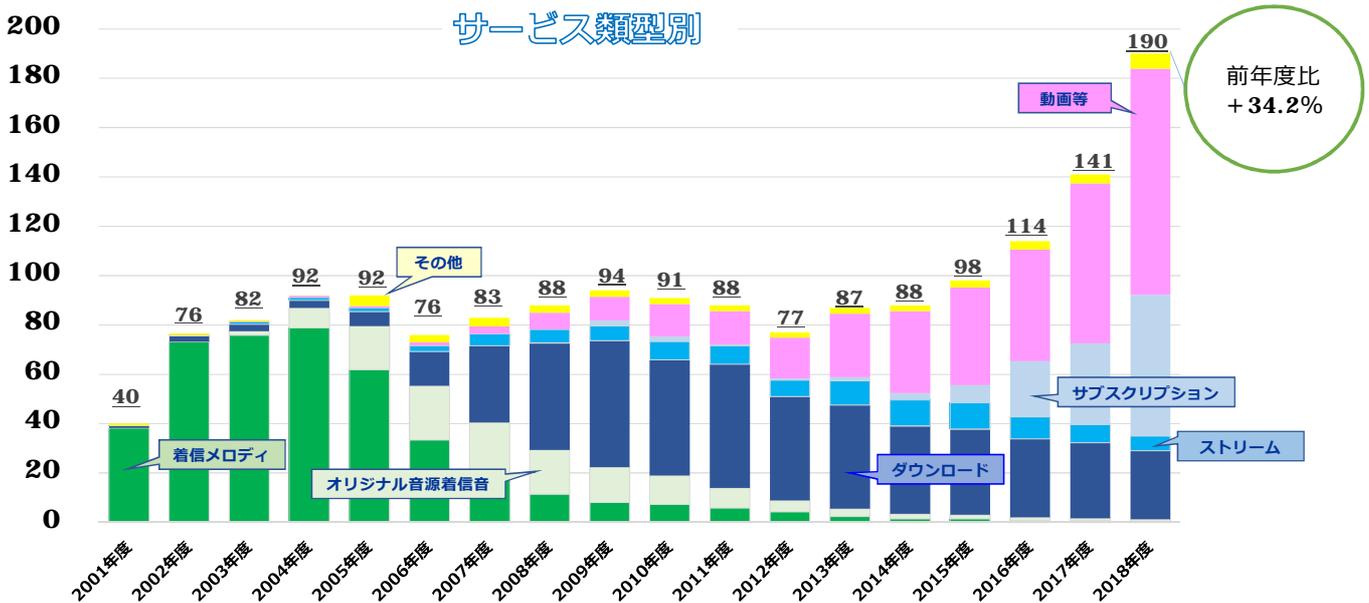
	2018年度実績額	2017年度比
音楽配信	92.2	127.1%
うち、サブスクリプション	57.1	174.0%
動画等配信	91.7	141.3%
その他	6.6	147.3%
合計	190.5	134.2%

### ■ インタラクティブ配信

音楽配信については、サブスクリプションサービスの利用者数が大幅に増加しました。動画等配信については、サブスクリプションサービスおよび動画投稿サービスが好調に推移したほか、ゲームソフトのダウンロードやスマートフォン用のゲームアプリなどにヒット製品がありました。

## 徴収実績 | インタラクティブ配信 推移

(単位：億円)



## 2 徴収関係・TOPICS

### (1) 音楽教室

2018年4月から、楽器メーカー・楽器店が運営する音楽教室を対象とする利用許諾手続きを開始しました。これに伴い、協会ウェブサイト、広告などにより広く理解を求めました。一方、音楽教育を守る会の会員事業者が、音楽教室における演奏には著作権が及ばないとして、協会が請求権を有しないことを確認する訴えを提起した訴訟では、10回（2018年度は6回）の弁論準備手続きが行われました。詳細は、協会ウェブサイト（右QRコード）参照。なお、2019年7月9日（13時15分）に予定している第2回口頭弁論期日には、いではくJASRAC会長が証人として出廷（東京地裁510号法廷）する予定です。



### (2) 映画上映

全国興行生活衛生同業組合連合会との間で、使用料を利用の規模に応じたものとする事に向けて続けている協議において、外国映画の上映使用料の変更（映画1本当たり一律18万円から、2021年3月までについては、スクリーン数に応じた6区分の使用料額表に基づく使用料とする）を含め、一定の合意に達しました。詳細は協会ウェブサイト（右QRコード）参照。



### (3) BGM

無許諾利用を続ける全国151事業者（166店舗）に対する民事調停の申し立て、生活衛生同業組合との業務協定に基づく効率的な管理の推進、オンラインでの簡便な手続方法の提供など、許諾契約の締結を促進するための取り組みを進めました。詳細は、協会ウェブサイト（右QRコード）参照。



## 3 分配関係

### (1) 分配明細データ詳細版の提供

2017年度のインタラクティブ配信に続き、9月分配期から演奏会等について提供を開始しました。今後も、提供範囲を拡大する予定です。

### (2) ライブハウス使用料の分配方法変更

演奏者が日替わりで出演する演奏会型ライブハウスについて、従来のサンプリング分配からセンサス分配へ移行します。

### (3) 2019年3月分配期の管理手数料実施料率の引下げ

2019年3月分配期に限り、管理手数料の実施料率を引き下げました。詳細は、協会ウェブサイト（右QRコード）参照。



### (4) 2019年9月分配期以降の管理手数料実施料率の変更

市場構造の変化を踏まえ、管理手数料率を見直す取り組みをスタートさせました。今後、3年をかけて検討を進めて参ります。

## 4 会員・信託者関係

### (1) 信託契約の締結等

( )内は2017年度

信託契約の締結を促進するセミナーなどを開催しました。さらに、自己使用の範囲の拡大、広告タイアップに関する制限の撤廃などの制度整備が進んでいることを会報や協会ウェブサイトに掲載するなどして、柔軟な管理委託が可能となっていることをアピールしました。

	著作者	音楽出版者	その他	合計
新規信託契約締結者数	315者 (338者)	76者 (79者)	2者 (1者)	393者 (418者)
新規入会者数	80者 (102者)	7者 (6者)	3者 (2者)	90者 (110者)



### (2) 著作権信託契約約款の変更

委託者の意思をよりの確に管理業務に反映させるとともに、外国地域における管理を充実させることを主な内容とした著作権信託契約約款の変更を行いました(8月1日施行)。

## 5 国際関係

### (1) 国際著作権組織等との連携

CISAC総会・理事会・各委員会のほか、BIEM総会・執行委員会などの国際会議への出席および外国団体への訪問・電話会議等を通じて、国際間の著作権管理に関する諸問題の解決および円滑な著作権管理の推進に向けた議論や情報交換を行いました。



CISAC総会

### (2) アジア・太平洋地域を中心とした保護水準の向上を図る対応

講師の派遣や研修生の受け入れ(23か国96人)など、保護水準の向上に取り組みました。また、APMA(アジア・太平洋音楽創作者連盟)事務局として、音楽創作者の地位向上に向けた活動を支援しました。APMAは11月、著作権バイアウトという不公正な業界慣行に警鐘を鳴らす「ジャカルタ声明」を採択しました。



APMA総会

## 6 広報関係

### (1) 表彰等

#### ア JASRAC賞

2017年度分配額上位の作品の著作者および音楽出版者を表彰しました。  
協会ウェブサイト(右QRコード)参照。



#### イ JASRAC音楽文化賞

売り上げや利用実績などの数字には表れない地道な活動を行い、音楽文化の発展に寄与した功績を称え、3組4者を顕彰しました。協会ウェブサイト(右QRコード)参照。

#### ウ 長期ご契約者・感謝状贈呈

30年以上にわたって協会と利用許諾契約を締結し、著作物使用料の支払いにより新たな創作を支えている全国の長期契約者2,163者に対し、感謝状を贈呈しました。  
協会ウェブサイト(右QRコード)参照。



## 6 広報関係

### (2) 音楽文化の振興に資する取り組み

#### ア JASRAC音楽講座「楽しく学ぼう！アンサンブル」

中高生を中心に、生演奏や合唱を楽しく学ぶとともに、著作権に関する理解を深めながら将来の音楽文化の担い手を育成するための事業を実施しました。協会ウェブサイト(右QRコード)参照。

#### イ JASRACトーク&コンサート「こころの歌人(うたびと)たち」

作家に焦点を当て、その作品の魅力や影響を受けた作家・作品をたどりながら「歌づくりの素晴らしさ」を伝える催物を開催しました。  
協会ウェブサイト(右QRコード)参照。

楽しく学ぼう！アンサンブル



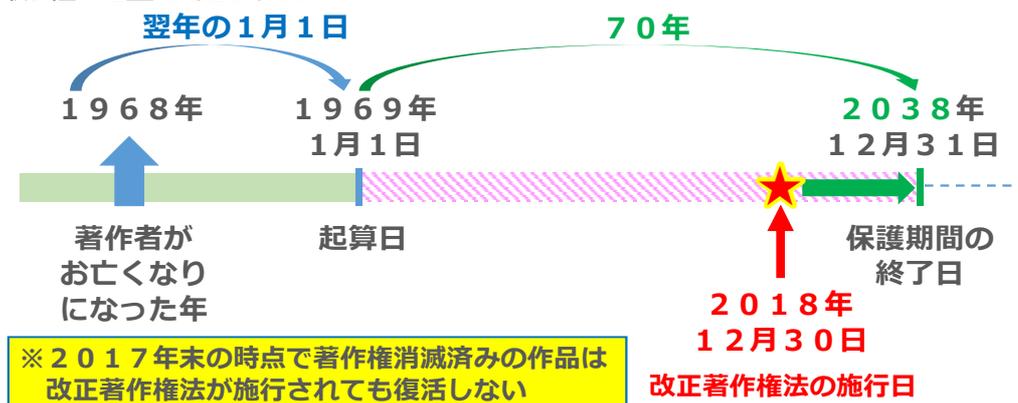
各種事業の案内



## 7 課題への取り組み

### (1) 著作権保護期間の延長

2018年12月30日にTPP11協定が発効したことに伴い、2016年に成立したTPP関連法が同日施行され、著作権の保護期間が著作者の死後50年から70年に延長されました。著作権保護期間の延長に関しては、欧米が1990年代に、70年までに延長したことで、日本においても保護期間延長問題が活発に議論され、JASRACにおいても、国境を越えて流通・配信される著作物の性質を踏まえ、国際調和等の観点から、保護期間延長の実現に向けた取り組みを重ねてきました。



## 7 課題への取り組み

### (2) 「戦時加算義務」の解消に向けて

第2次世界大戦下で著作権行使が不可能だったことを前提に、日本は現在、連合国および連合国民の著作権の保護期間について、日本が参戦した1941年から平和条約発効前日までの10年余りを、通常の保護期間に加算する義務が課せられています。

JASRACはこの問題が早期に解消するよう、従前から内外の各方面に積極的な働きかけを継続してきており、その結果、2014年にはアメリカの管理団体BMIが、2016年にはオーストラリアが国としてそれぞれ権利行使を放棄する旨を表明しました。さらに、2019年にはアメリカの管理団体ASCAPが同様に表明しました。ひきつづきJASRACは、国際会議において各国の著作権管理団体へ呼びかけるなど、様々な活動を行っています。

#### 【戦時加算とは】

戦時加算はもともと、戦争による著作権者の逸失利益の回復を目的に、ヨーロッパにおいて自国の立法政策として始まった制度です。本来交戦国双方が負うべきものですが、平和条約では日本にのみ課せられ、戦前の音楽、出版等の無許諾利用についてまでペナルティを科すかのような類例のないものとなっています。加えて、この制度は、対象となる楽曲の特定と本来明確に計算できる保護期間の算定が非常に煩雑となる問題を内包しています。

## 7 課題への取り組み

### (3) 著作権制度の改正に向けた取り組み

- ア 私的複製に係る適正な対価の還元  
政府審議会等に対し現行の制度について、適正な対価が確実に権利者に還元される制度に変更すべきであるとの意見を提出しました。
- イ リーチサイト等への対応の強化  
政府審議会等に対し、リーチサイト等による侵害コンテンツへの誘導行為への対応についての早急な立法措置を求めるとともに、実効性のある侵害対策の一つとしてサイトブロッキングの法制化についても検討を進めるべきであるとの意見を提出しました。

### (4) デジタル技術の活用

業務効率化とサービス向上のため、**RPA**(デスクトップ業務を自動化できるソフトウェアロボット)、**AI**、ブロックチェーン等の技術検証に取り組んだほか、大量のデータを高速に集計・分析できるツールを導入してビッグデータの活用を推進しました。

## 8 その他の事業

### (1) ねころ音プロジェクト

東日本大震災からの復興を音楽作品により継続的に支援する「ねころ音プロジェクト」によって集まった震災復興基金(ねころ音基金)から、津波による被害を受けて再建される複合文化施設の建設費用の一部として、**1,500万円**を宮城県石巻市に寄付しました。このプロジェクトには、**2019年3月31日**までの累計で**225者・486作品**が参加し、**44,552,537円**がねころ音基金に拠出されました。



### (2) 創立80周年記念事業

コンセプトワード「音楽をつなげる、音楽でつながる。」、シンボルマーク等を定め、これらと共に、協会が**80周年**事業を行う意義および実施が決まった事業を特設ページ等において広く内外に周知しました。また、同事業の一環として協会が招致し**35年**ぶりに東京で開催される**CISAC総会(2019年5月開催)**について、具体的な検討を進めました。



## 9 東日本大震災の復興支援に取り組んでいます

### ○ 陸前高田市への寄付を決定

ね  
こころ音プロジェクト



JASRACの会員・信託者からの申し出を受けて、分配する著作物使用料の一部を東日本大震災からの復興支援に充てるプロジェクト

#### <支援先> 岩手県陸前高田市

(仮称)「陸前高田市民文化会館」の建設費用の一部として  
(2019年12月完成予定)

<支出額> 500万円

<支出時期> 2019年7月

陸前高田市



※施設の完成イメージ

## 分配の透明性向上のための取り組み 管理手数料率の変更

## 10 分配の透明性向上のための取り組み

### ・分配明細データ詳細版の提供

2017年度のインタラクティブ配信に続き、9月分配期から演奏会等について提供を開始しました。

これは、分配対象作品ごとに、その作品が利用されたコンサート・催物の名称、会場名、分配額等の情報を電子ファイルで提供するものです。

### ・ライブハウス使用料の分配方法変更

演奏者が日替わりで出演する演奏会型ライブハウスについて、従来のサンプリング分配から、センサス分配へ移行します。

利用者や委託者からの利用曲目報告に加えて、外部事業者が収集したセットリスト情報も活用します。

## 11 管理手数料率の変更

### ・2019年3月分配期 実施料率引下げ

2019年3月分配期に限り、管理手数料の実施料率を右表の通り引き下げました。

使用料の区分	実施料率	2019/3月
演奏等	25%	23%
放送等	10%	9%
業務用通信カラオケ	10%	9%
インタラクティブ配信	10%	9%

### ・2019年9月分配期以降 管理手数料率を変更

今年度から2021年度までの3年間をかけて、段階的に実施料率の見直しを行います。近年の徴収・分配の構造変化を踏まえ、種目ごとの費用率に基づいて設定することで、より実態に即した手数料率を実現します。



# 国際関係

## 12 CISAC総会を35年ぶりに東京で開催

### 国際会議等の日程

\* 5/31 (金) 記者会見については別途、プレスリリースによりご案内します

日時	内容	場所	
5月27日 (月)	W&DW (国際脚本家・映画監督評議会) 執行委員会	JASRAC本部	
	Brett Cottle氏講演	けやきホール	
5月28日 (火)	CISACアジア太平洋委員会	JASRAC本部	
	CISAC理事会	ホテルニューオータニ	
	BIEM執行委員会		
5月29日 (水)	CISACアジア太平洋委員会	JASRAC本部	
	APMA執行委員会		
	CISACTレーニング		
	CIAMワークショップ	けやきホール	
	CISAC理事会	ホテルニューオータニ	
	BIEM総会		
5月30日 (木)	CISAC総会 9:00~	ホテルニューオータニ 鶴の間	
5月31日 (金)	記者会見 *	10:00~	ホテルニューオータニ AZALEA
	国際シンポジウム	14:00~	イイノホール
	CIAM執行委員会		JASRAC本部
6月 1日 (土)	CIAM執行委員会		JASRAC本部